

# 国際交流事業を通して、学んだこと、考えたこと

## 町内の中学生10名がミドルスクールへの体験入学や5家庭に分かれてホームステイを体験し、多くのことを学びました。

てるや ゆめの  
◆照屋 由姫乃



私はこの国際交流を通してコミュニケーション能力の大切さを学ぶ事ができました。現地の人たちはとても優しく、積極的に接してくれてたので私も無理せずに話す事ができ、とても充実した10日間を過ごす事ができました。この国際交流は将来にも活かせる貴重な経験になったと思います。

おおしろ まみ  
◆大城 満巳



今回の事業で私が一番心に残ったことは、自分の英語力&コミュニケーション力が通用した嬉しさです。実際に現地の人と話すというのはめったにできない経験なので、本当に嬉しかったです。ハワイに友達を作ることができたのは自分の自信につながりました。

なかんだかり ゆいと  
◆仲村渠 唯斗



私は国際交流での体験を通じて自分自身の視野を広げることができました。ホームステイではハワイの生活を知ることができ、ワシントンミドルスクールやハワイ県人会館では、人々の温かさに触れることができました。この経験をこれからの生活に活かしたいです。

はんみね りん  
◆半嶺 凜



私は今回の国際交流でハワイの文化を学ぶだけでなく、沖縄とは異なった自然や、現地の方々のあたたかさに触れる事ができました。ホームステイやミドルスクールでは、慣れずに戸惑う事もたくさんありましたが、色々な経験が出来、充実した10日間になりました。

たいら こうそう  
◆平良 康蔵



僕は現地でアメリカの文化を学びながら、自分たち日本の文化も発信することができました。ハワイでは現地の人たちと積極的に関わりながら学習することができました。もっと英語を上達させてもう一度ハワイに行きたいです。とても有意義な時間を過ごせて良かったです。

わんの ひかり  
◆湾野 日佳莉



私はハワイに行って色々な文化、色々な人達と触れあいました。私は英語を使い、コミュニケーションをとりながら話ことができました。みんな初対面なのに普通にしゃべってくれて外国って良いな〜と改めて感じました。初海外で良い経験ができてとても楽しかったです。

ひが そうた  
◆比嘉 聡太



ハワイでの10日間はとても充実した10日間でした。ハワイに行き英語が上手になったわけではないけど自分の英語に自信が持てるようになり、英語が好きになりました。初めての海外だったので不安の方が多かったけど本当に有意義な時間でした。

しまぶくろ ひいろ  
◆島袋 陽彩



初の外国に行く前は不安でしたがハワイの方々は優しく受け入れてくれてとても嬉しかったです。言葉の通じない環境は大変でしたが、できる範囲の英語を使って実際に会話をした時は感動しました。これからもっと勉強してまたハワイに行きたいです。

いしみね とうや  
◆伊志嶺 透也



僕は10日間の国際交流で英語しか使えない環境の中、英語を聞くこと話す事の難しさを知ったり日本とは違う学校生活など本当にたくさんの事を体験し学びました。これらをこれからどう活かすかを考え、英語をもっと上達させていきたいです。

みやぎ あいり  
◆宮城 愛梨



私は、今回国際交流事業に参加して、生の英語に触れながら、日本の文化と異なる点や似ている点を沢山学ぶ事が出来ました。又、現地の人々との交流を通して人の優しさを感じました。国際交流は私にとって大変良い経験になりました。支えてくれた引率の方々や関係者の方々には感謝の気持ちでいっぱいです。

# 第23回南風原町青少年国際交流事業 in ハワイ

南風原町では、青少年を海外に派遣し、教育・文化等の視察学習やホームステイ及び現地公立校への体験入学を通して、国際化時代に対応しうる青少年の育成を目的に、国際交流事業を行っています。平成5年にスタートした同事業は、カナダ国レスブリッジ市とアメリカ合衆国ハワイ州を交互に訪問し、これまでに237名の青少年が参加しました。

今回の国際交流事業には、団員として町内の中学生10名が参加しました。団長の国吉真章副町長を筆頭に引率の職員2名を含む計13名の国際交流団は10月13日から10月22日の10日間の日程でハワイを訪問しました。

## ○ホームステイ

ホストファミリーには2泊3日お世話になりました。最初は不安や緊張でいっぱいでした。そんな私たちに対して、ホストファミリーのみなさんは積極的に話しかけてくれました。また、ハワイの郷土料理を食べる事もでき、美しいビーチやショッピングモール、有名なダイヤモンドヘッドに連れて行ってもらいました。3日間という短い期間でしたが、とても充実した日々を過ごしました。自分たちの娘や息子のように接してくれたみなさんに心から感謝しています。



## ○ワシントンミドルスクール(WMS)での体験入学

私達は3日間、ハワイ公立の中学校「ワシントンミドルスクール」へ体験入学をしました。初日は、大勢の生徒の前で「自己紹介」や「沖縄の踊り」を披露しました。ハワイのみなさんは大きな声援で場を盛り上げてくれました。また、体験入学中は一緒に行動するホストスチューデントが1人に1人ずつ付き、私たちがフォローしてくれました。



放課後のお楽しみ会では、日本語クラブのメンバーとゲームで交流を深めました。

## ○ハワイの自然・歴史に触れて

ハワイ到着後、ハワイ沖縄センターへ行きました。熱烈的な歓迎をもらい、感激しました。

私達の訪れたオアフ島にはCMで有名な「モンキーボッド」があります。本当に大きな木で一人では抱えられないくらいでした。また、ハワイは移民の多い場所です。ハワイボランティアビレッジでは、日本や中国人移民者の住居を復元しており当時の過酷な労働環境を学べる場所となっています。ハワイの歴史や自然に触れることができました。



## ○ハワイ南風原クラブのみなさま

本研修の初日にはハワイ南風原クラブの大城義信さんやOtaguroさん夫妻に会うことができました。ハワイ南風原クラブは、南風原町からハワイに移民した方々の子孫が集まった団体です。みなさんには、ホストファミリー探しや、ワシントンミドルスクールへの体験入学、Alohaパーティーの準備など毎回、お世話になっています。ハワイでの最後の夜、アロハパーティーでは、約70名が参加してくれました。そこでは、沖縄や南風原町の紹介をしました。また、けん玉の得意な団員がいたので披露することもできました。南風原クラブのみなさんには研修前から現地研修、研修終了後まで大変お世話になりました。おかげで充実した研修を過ごす事ができました。本当にありがとうございました。



## ○青少年国際交流事業本研修を終えて

初めての海外での研修となる団員がいたり、言葉の通じない異国へ行くという事もあり不安な気持ちでした。

ですが、実際にハワイで出会った人達は、私達の事を第一に考えてくれて、現地でしか体験できない事やハワイと沖縄は似ているようで実はちゃんと違う所もある事を教えてくれました。ハワイと沖縄は時差も19時間あるし距離も約7,400km離れてます。でも、とっても身近に感じます。このつながりは私達の宝物です。もっと英語を勉強し、これからもハワイのみなさんとうつながってみたいです。ハワイのみなさん、マハロ。



## 一般財団法人 沖縄県健康づくり財団 (旧名称:沖縄県総合保健協会)

**特定健診を受診しましょう！**  
特定健診を**人間ドック**に切り替えて受診することが出来ます

受診する際に必要なもの

- 特定健診受診券
- 保険証
- がん検診受診券

\* 特定健診を人間ドックに切り替えて受診する場合には、健康保険（国保・社保）の種類や年齢などによって、個人負担額が異なります。まずは、お気軽にご相談下さい。

お問合せ先 098-889-6792

沖縄バス：(39)百名線 (41)つきしろの町線  
東陽バス：(30)泡瀬東線 (37)那覇新開線 (38)志喜屋線 (91)城間線(南風原一日橋経由)  
車で：那覇空港から南風原町経由与那原向け約20分

〒901-1192 南風原町字宮平212番地